



国民の森林・国有林

中部森林管理局

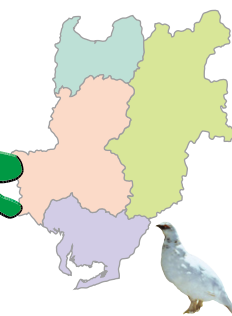
〒380-8575長野市大字栗田715-5

☎050-3160-6513

<http://rinya.maff.go.jp/chubu/>

広報

中部の森林



賀正



白馬岳から望む日の出



2011・国際森林年

新年を迎えて 森林・林業再生プラレの始動

主な項目

- | | |
|-----------------------|-------|
| ○ 城土局長年頭挨拶 | P 2 |
| ○ 2010年 主な出来事 | P 4～5 |
| ○ 風景紀行「野麦峠と御岳山」 | P 6 |



新年を迎えて

森林・林業再生プランの始動

中部森林管理局長 城土 裕

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、清々しい新年を、ご家族共々お迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

ここ一年間の森林・林業・木材産業に関わる出来事を振り返ってみますと、一昨年十二月には十年後の木材自給率を五十%以上とすることを目的とした「森林・林業再生プラン」が農林水産省において策定されました。

また、昨年の五月には成熟する人工林をはじめとする森林資源を有効活用するために「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」が成立し、十月に施行され、今後、国等の低層な公共建築物は基本的には木造で整備されることとなりました。さらに六月には低迷する経済と雇用を改善するために政府が閣議

決定した「新成長戦略」において、「森林・林業再生プラン」は国家戦略プロジェクトの一つに位置付けられ、京都議定書における温室効果ガスの削減目標の達成と併せて、その着実な推進に国民的な期待が寄せられています。

また、私も国有林野事業については、昨年十月末に実施された行政刷新会議での事業仕分けにおいて、「国有林野事業特別会計」は、事務・事業の一般会計化と併せて、累積債務については経理区分をして林産物収入等による自己収入によって四十年間をかけて返済し、一般会計にツケを回さない方向が示されました。

今後において、国有林野事業の改革法案に係る具体的な検討がなされるものと考えますが、森林管理局等が国民共有の財産である国有林を適正に管理経営し

ていく役割はこれからも変わらないものと考えています。

さて、ご案内のとおり中部森林管理局は、長野・富山・岐阜・愛知県の四県に所在する国有林を管轄しており、「日本の屋根」といわれる日本アルプスをはじめとした、脊梁山脈を擁しています。この地域は、信濃川、木曽三川などの源流地帯でもあり、水資源のかん養や国土自然環境の保全など、私たちの生命や暮らしに欠かすことのできない森林の多様な機能を発揮している地域であります。また、木曽・東濃地方に代表される木曽ヒノキや人工林ヒノキ、更にはカラマツなどの産地として我が国有数の林業地帯ともなっております。

このような地域に所在する当局の立地条件を活かし、本年は、「森林・林業再生プラン」の実質的初年度として、適切

な森林施策の実施、低コスト作業システムの確立、担い手や人材の育成を通じて国土の保全や水資源のかん養、地球温暖化防止のための森林吸収源対策の推進、安定的な木材の供給、森林域での生物多様性の保全などの国民の皆様からの期待に適切に応えられるよう、具体的な取組を推進していくこととしています。

このように林政の基本的な方向が大きく変わろうとする中で、折しも本年は国連が定める「国際森林年」であり、森林の持続可能な経営やその保全の重要性を認識していただくため、局・署等が一体となって国民の視点に立った事業の実行や事務・業務の改善等に取り組み、地域からの信頼、国民の幅広い理解と支援を得るよう努めるとともに、関係する県や市町村等とも連絡を密にして、着実な施策の展開を図っていくこととしておりますので、関係各位のご理解とご協力をお願いいたします。

以上、年頭にあたりまして、所感の一端を申し上げたところですが、本年が災害のない明るい年となるよう願うとともに、ご家族共々皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、年頭のあいさつといたします。

今年の干支は辛卯



今年の干支は「辛卯」の年です。

易学上で、「辛」は草木が枯れて新しい世代が生まれようとする状態を意味し、「卯」は草木が地面を覆う状態を意味するとされており、まさに世代交代が行われて、新しい息吹が満ちる年であると考えられますので、長引く経済不況から脱却して我が国の社会・経済が新たな段階へ進む転換の年となることが期待されます。

また、卯にまつわる植物といえば、谷筋等に生育して旧暦の卯月（現在の五月・六月）に白い花を付けるアジサイ科のウツギが思い浮かびます。漢字では茎の部分が中空となっていることから「空木」と表記されますが、万葉の時代から白い五弁の花が尊ばれ、生け垣や境界線などに用いられたとされており、私たち森林管理局等は厳しい経営環境の下にありますが、ウツギの花にならない、取り巻く様々な課題一つ一つに区切りを付けて、森林資源の充実、林業・木材産業の持続的な発展を図るとともに、これらの活動について国民の皆様へのPRに積極的に取り組んでいきたいと思います。（以上 局長談）

参考事項

「辛卯」は「かのとう」と読み、六十干支の二十八番目です。

辛は、十干の八番目「金の弟」で、宝石や貴金属など小さくて精錬された金属を象徴するそうです。辛の字は新で草木が枯れて新たな世代が生まれようとする状態を表し、卯は、十二支の四番目で季節は旧暦の二月に当たり、方位は東が割り当てられ、動物は兎が割り当てられています。卯の字は茂るという意味を持ち、草木が地面を覆う状態を表しているそうです。

そうです。



兎といえば、私たち林業に携わる者からすると植林木を食害する野ウサギが思い浮かびます。かつては食害を防止するため害

獣として駆除を行っていましたが、近年では生息数が減少しているものと思われ

ます。一方、最近ではペットとしての人気も高く、愛くるしい仕草に癒されている方も多いのではないのでしょうか。

平成二十三年

は卯年、今年も良い年でありま



今年はボクの年だよ

シリーズ

現場最前線

地域に親しまれる

国有林を目指して

「南木曽支署阿寺森林事務所班」

長野県木曽郡南部にある大桑村には、阿寺溪谷という急峻かつ風光明媚な溪谷があります。阿寺溪谷はレクリエーションの森に指定されており、「阿寺ブルー」と称される溪流の美しさを求め四季を通じて多くの方々が訪れ、信州の名水・秘水に認定された「美顔水」も湧出しています。

この溪谷を中心とした木曽川右岸の阿寺国有林及び木曽川左岸に位置する天王洞国有林、約五、四〇〇鈔を管轄しているのが阿寺森林事務所です。

管内の特徴としては、阿寺溪谷のほか「阿寺ヒノキ」と言われる高齢級ヒノキ人工林が多く一〇〇年生以上の林分も見られます。また希少種であるハナノキ大樹の自生地としても知られています。

当事務所の現場班は、現在三名でレクリエーションの森の整備、林道維持、各種調査業務や獣害防除、歩道整備にと森林保全管理業務を中心に作業を行っています。毎朝のミーティングは、冗談から始まる和やかな雰囲気の中で、日々内容が替わる業務を安全でかつ効率良く進められるよう、様々なアイデアを出しながら

ら作業に取り組んでいます。

特にレクリエーションの森の整備では、地域とも連携を図りながら併用林道沿線から溪谷の見通しを良くするための修景除伐を行ったり、事故防止のために林道施設の整備を行ったりと溪谷を訪れた方々に安心して楽しんでもいただくような作業に取り組んでいます。こういった取り組みが、地元から大変喜ばれ地域貢献の一役にもなっています。

これからも、少人数ではありますがチームワークと互いの思いやりを大切に、阿寺の国有林を守り・育て・親しんでいただく森林づくりに取り組んでいます。



阿寺ブルーをバックに

二〇二〇年 主な出来事

- ◆1月◆
- 7 国有林土場等活用委託販売初市 (木曽署)
- 30 緑の回廊八ヶ岳、越美山地、白山山系モニタリング調査検討委員会 (岐阜市)
- ◆2月◆
- 4 中部森林技術交流発表会 (中部局)
- 17 森林管理署長等会議 (中部局)
- 23 木曽駒ヶ岳植生復元対策検討会 (南信署)
- 24 治山・林道工事コンクール表彰式 (中部局)
- 25 平成二十一年度国有林モニター会議 (中信署)
- ◆3月◆
- 1 治山・林道工事コンクール伝達表彰 (名古屋事務所)
- 2 低コスト作業システム現地検討会 (3愛知所)
- 9 木曽ヒノキ検討会 (中部局)
- 10 低コスト作業システム (中部局)
- 9 実務担当者会議 (11中信署)
- 11 森林・林業社会貢献活動局長感謝状贈呈式 (中部局)
- 11 経営係長会議 (12中部局)
- 15 中部森林管理局庁舎耐震改修工事 (中部局)
- 17 西之一色公務員宿舍新築 (飛騨署)
- 18 小諸森林事務所新築 (東信署)
- 23 大洞榎谷合同森林事務所新築 (岐阜署)
- 23 木曽福島公務員宿舍新築 (木曽署)

25 信州大学農学部と人材育成等の協定を締結 (信州大学農学部)



生物多様性の保全等を担う人材育成や学術の振興に関し連携・協力を進めるため協定を締結

- ◆4月◆
- 21 主任安全衛生管理者等会議 (中部局)
- 22 森林管理局長等会議 (長野庁)
- 26 平成二十二年事業概要記者発表 (長野庁)
- 26 治山設計説明会 (中部局・名古屋事務所)
- 27 上高地開山祭 (松本市)
- 29 「みどりのフェスティバル10」開催 (瀬戸市)
- ◆5月◆
- 8 長野庁主催「平成二十二年森林の市」 (東京都日比谷公園)
- 12 森林管理署長等会議 (中部局)
- 18 生態学的手法を用いた植樹祭 (東信署管内)



地域の潜在自然植生に着目した植樹 (東信署)

- 20 長野林政協議会総合委員会 (長野市)
- 20 林業事業体育成協議会 (長野県)
- 20 技術開発委員会 (中部局)
- 22 「愛知県植樹祭」開催 (飛鳥町)
- 22 「未来世紀へつなぐ緑のバトン育樹祭」開催 (王滝村)
- 22 「岐阜県みどりの祭」開催 (郡上市)
- 28 「とやま森の祭典」開催 (射水市)
- 29 「長野県植樹祭」開催 (駒ヶ根市)
- 6 林業事業体育成協議会 (岐阜県)
- 9 岐阜県連絡体制打合せ会議 (29富山県)
- 10 愛知県連絡体制打合せ会議 (岐阜市)
- 14 会計実地検査 (名古屋市)
- 29 富山県林政協議会 (富山市)

◆7月◆

1 全国安全週間

1 国有林観光施設協議会総会 (長野市)

9 高山植物等保護対策協議会 (中部局)

16 第1回小塩地すべり検討委員会 (中部局)

22 平成二十二年度永年勤続職員表彰式 (中部局)

◆8月◆

3 教職員森林環境教育研修会 (北信署・南信署管内)

4 森林整備協定の調印「社会貢献の森」 (5東信・中信署管内)

10 木曽ヒノキ天然更新の提言説明会 (11木曽署管内)



木曽ヒノキ林の持続のための天然更新の方向についての説明会を開催

25 総括安全衛生管理者等会議 (中部局)

25 流域管理調整官会議 (26中信署管内)



野麦峠と高地トレーニングエリア

【飛騨署】岐阜・長野県境に連なる御岳山と乗鞍岳の中間鞍部岐阜県側一帯には野麦国有林が広がっています。

県境には、野麦峠があり、江戸時代には、旧江戸街道（旧野麦街道）として江戸から赴任した代官・郡代たちの往来や善光寺への参拝道として利用されました。また、越中富山で獲れた鰯を飛騨鰯とし塩漬けにして高山を経由し、信州へ運ばれました。昭和初期に国鉄高山本線が開通するまで、飛騨を支えてきた道がこの野麦街道でした。

明治時代から大正にかけては、政府の富国強兵政策により、製糸産業が活発となり、信州の岡谷など諏訪湖周辺の製糸工場で働くため、飛騨地方から多くの若い女性が冬に往来しました。厳しい労働条件の中で病に倒れ、兄に背負われ飛騨へ帰る途中、「あ、飛騨が見える」と言っただけで息絶えたという少女の悲話は有名です。現在の峠には、地元野麦集落から空き家に移されて、二代目のお助け

小屋として春から秋にかけて営業しています。特に、九月から十月の紅葉シーズンには多くの観光客が訪れています。



峠に立つ「みねの像」



野麦峠の「お助け小屋」

また、御岳山麓北西側の本曾町との県境には、千間樽国有林や胡桃島国有林が広がり、周辺の県道御岳山・朝日線沿いには、標高一、二〇〇メートル（二、二〇〇メートル）

かけて広がる比較的緩傾斜な台地（約二、〇〇〇メートル）に標高特性を活かした「飛騨御嶽高原高地トレーニングエリア」として専用のランニングコース「飛騨御嶽尚子ボルダールoad」や日和田ハイランド陸上競技場、クロスカントリーコース等多くの施設が整備されています。特に涼しい夏の間は、全国各地から多



御岳山とスキー場



高トレ拠点の競技場

くの高校生や実業団等のトップアスリートを目指した選手が高地トレーニングの練習の拠点として訪れています。また、エリア内には高い標高を活かし十二月から五月中旬まで滑走可能な「チャオ御岳スノーリゾート」もあり、冬の間多くのスキーヤーで賑わっています。



野麦峠から望む乗鞍岳

▼アクセス

（所在地）岐阜県高山市（野麦国有林・千間樽国有林・胡桃島国有林）

お車でお越しの場合

〔岐阜県側〕国道四一号线久々野町から国道三六一号線で約五十分（スキー場・高トレエリア）

野麦峠へは国道三六一号線高根町で県道「奈川野麦高根線」に入り約七十分（長野県側）国道十九号線で本曾町から国道三六一号線経由で約四十五分（スキー場・高トレエリア）野麦峠へは約九十分